



**「小学生～高校生の子どもがいる母親と、  
実家の3世代コミュニケーションについて」  
＜実家からの支援・サポート編＞**



## 「小学生～高校生の子どもがいる母親と、実家の3世代コミュニケーションについて」 ＜実家からの支援・サポート編＞

3年前に実施した未就学児がいる世帯の3世代コミュニケーション研究では、“母系”が生み出す“3世代連鎖の消費パワー”と“実力”が明らかになった。

今回は、子ども（孫）が小学生～高校生の世帯の3世代コミュニケーションについて調査するため、小学生～高校生の子どもがいる女性に、実家との3世代コミュニケーションについて聞いた。また、祖母世代が回答したフリーアンサーも、一部で取り上げている。

今回の調査では、子どもが幼児の時と変わらず、母方の実家との密度の濃いコミュニケーションが見られた。子どもが小学生の場合、実家からの日常支援は多岐にわたり、子どもの預かりや送迎、子育てのアドバイスなどに、実家の“実力”が発揮されている。金銭的には「教育費」としての支援を受けている人は少ないものの、日常の経済的支援や子どもへの贈与・プレゼントは行われている様子が見られた。

子どもが中学生・高校生の場合、子どもの成長により育児のサポートは減るものの、子どもへの贈与・プレゼントは増える傾向。

### 教育資金の一括贈与をしてもらった・してもらう予定の人は14.2% 教育費としての支援はしてもらっていない娘世帯が大半

教育資金の一括贈与を、してもらう予定がない人が約7割と大半。自分の実家からしてもらった・してもらう予定の人は14.2%。その仕方は、「複数の孫に均等に贈与」が半数、「孫の特性や進路によって配分は検討」が約3割（n=28のため、参考値）  
自分の実家から、教育費の補助を受けていないという娘世帯が約8割。

### 子どもへの贈与・プレゼントは年間「1万円～3万円未満」が最多 高校生になると「3万円以上」が約4割

子どもがどの学齢でも、「1万円～3万円未満」が4～5割で、最も多い。小学1～3年生の子どもの場合は、1万円未満が33.0%と比較的多い。  
高校生では、「3万円～5万円未満」が約3割と比較的多く、3万円以上の割合が約4割を占める。

### 子どもへの贈与・プレゼントの総額は5年前と比べて「変わらない」とはいえ、「中学生」は増額した人が多い

5年前と比べた贈与額は「変わらない」という人が最も多く、子どもがどの学齢でも約6割。その理由は、「決まった行事のときに、一定額をもらう」場合が多いようだ。「増えた」が最も多いのは、中学生で約4割。増えた主な理由は「成長に応じて金額が上がったから」。  
祖母世代には、孫のクラブ活動や学校行事などのため増えた、というコメントも見られた。

### 小学生～中学生の子育て、実母は心強いアドバイザー

子育てのアドバイス・相談でも、実家との密なコミュニケーションが行われている。子どもが小学生の場合、子どもの教育・しつけ・健康について、「相談しなくても実家から積極的にアドバイスをくれる」「相談すると答えてくれる」という割合が約6割。子どもが中学生でも約5割と、娘にとって実母は心強い相談相手だ。  
子どもの「教育」「しつけ」「健康」「進学・進路」「子ども本人の悩み相談」のいずれも、「相談すると答えてくれる」割合が最も多い。  
「実家から積極的にアドバイスをくれる」率が比較的高いのは、どの項目でも子どもが小学1～3年生の場合。特に、孫の「健康」27.4%、「しつけ」23.6%に積極的に関与する祖母世代は、一定数いる。



## 「小学生～高校生の子どもがいる母親と、実家の3世代コミュニケーションについて」 ＜実家からの支援・サポート編＞

### 実家からの日常支援は多岐にわたる 子どもが小学生の場合、預かりや送迎。日常の経済的な支援も

子どもが小学生の場合、「夏休みなど学校が休みの時」「自分の外出時」「放課後」の子どもの預かりや、子どもの送り迎えで実家にサポートしてもらっている場合が多い。

また、日常の経済的な支援を受けているという人は、子どもがどの学齢でも約4分の1いる。

### 祖母世代は、働く娘を応援している！「子育てのサポートなどできるだけ応援したい」が最多

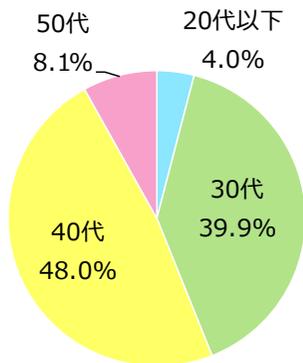
自分が働いていることに対する、実母の気持ちを推察してもらったところ、「働き続けてほしい」と思ってくれているという人は約7割。その中で、「子育てのサポートなどできるだけ応援したい」が43.8%、「子育てのサポートなどあまり頼られても困ると思う」が29.2%。

祖母世代に同じ質問をしたところ、「働き続けてほしいので、子育てのサポートなどできるだけ応援したい」が56.4%。同項目で、娘世代の回答のほうが少ないのは、実母への遠慮が働いているためか。祖母世代が応援している気持ちを、娘世代に伝えきれていない側面もあるだろう。

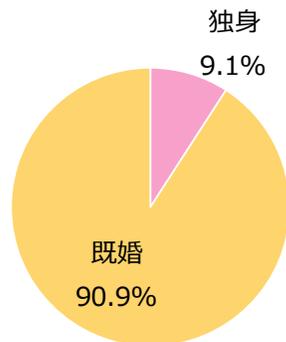


## 回答者プロフィール(小学生～高校生の子どもがいる女性)

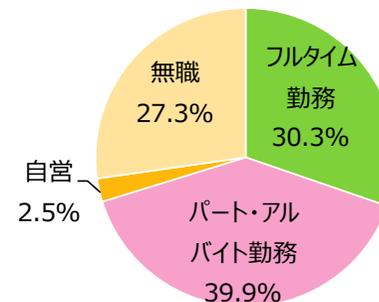
【年代】



【未婚】

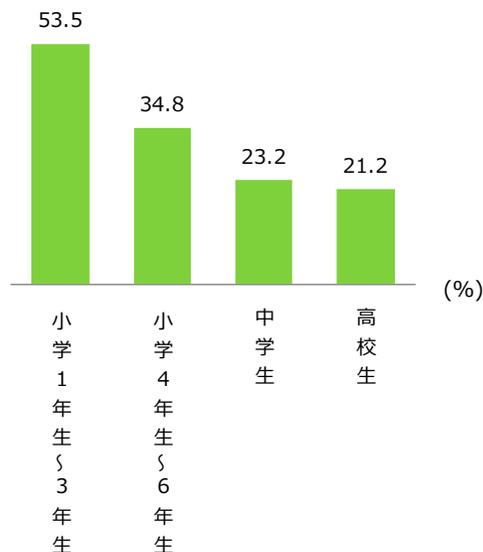


【働き方】

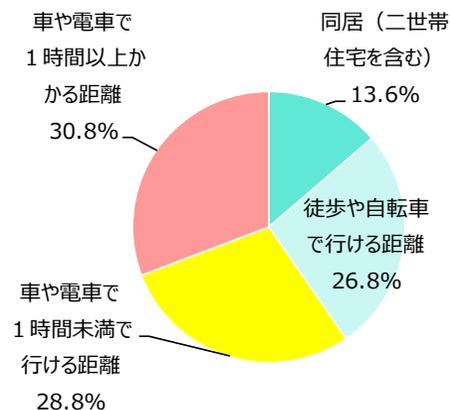


【子どもの学齢】

※複数回答



【実家との住まいの状況】



### <母方祖母> 調査概要

※「娘世帯とのコミュニケーションについての調査」から、回答の一部を抜粋

調査期間: 2017年9/25～10/10  
調査方法: 読者組織リビングパートナー、リビングWebでのWeb調査  
集計数: 実の娘世帯に小学生～高校生の子どもがいる女性 110人(平均年齢64.8歳)



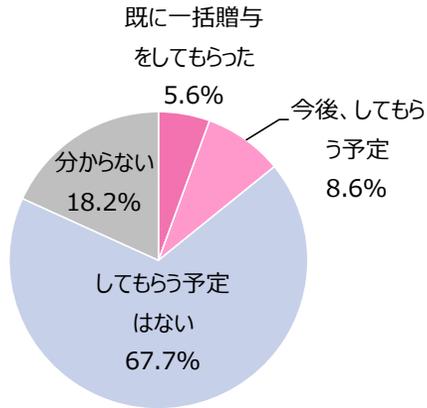
【設問一覧】※Q3～6、Q9～29、Q33は<行事・お出かけ・旅行・外食編>を参照

- Q 1 教育資金の一括贈与を、あなたの実家から受ける予定はありますか？
- Q 2 教育資金を一括贈与してもらった、今後してもらう予定の方にかがいます。あなたの実家では、一括贈与の仕方をどのように考えていると思いますか。
- Q 3 現在、あなたのお子さんと、あなたの実母（お子さんにとっては祖母）はどのくらいの頻度で会っていますか？
- Q 4 5年前と比べ、あなたのお子さんと、あなたの実母が会う頻度に変化はありますか？ その理由も教えてください。
- Q 5 あなたのお子さんと、あなたの実母が会う機会はどのようなシーンが最も多いですか？
- Q 6 次にあげる年中行事やイベントを、あなたの家族と、あなたの実家とどのように実施していますか？ （マトリクス）  
 節句（ひな祭り・端午の節句） ハロウィン クリスマス お正月 子ども（孫）の誕生日 運動会 習い事の発表会
- Q 7 あなたのお子さんが、あなたの実家からもらうプレゼント、お小遣い、お年玉などを合計すると、年間、いくらくらいですか？
- Q 8 Q 7 で回答した金額は、5年前と比べ、どの程度変化しましたか？ その理由も教えてください。
- Q 9 この1年以内であなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）とで、日帰りレジャーやお出かけをしましたか？
- Q 10 あなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）と、日帰りレジャーやお出かけをした人に。どんな場所に行きましたか？ あてはまるものをすべて選んでください。
- Q 11 あなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）と、日帰りレジャーやお出かけをした人に。どちらが誘うことが多いですか？
- Q 12 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、日帰りレジャーやお出かけをした人に行き先は誰が決めることが多いですか？
- Q 13 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、日帰りレジャーやお出かけをした人に。費用は誰が負担することが多いですか？
- Q 14 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、日帰りレジャーやお出かけをした人に。5年前と比べ頻度に変化はありますか？ その理由も教えてください。
- Q 15 この1年以内であなたの家族と、あなたの実家と3世代で、宿泊を伴う国内旅行に出かけましたか？
- Q 16 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、宿泊を伴う国内旅行に行った人に。どちらが誘うことが多いですか？
- Q 17 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、宿泊を伴う国内旅行に行った人に。行き先は誰が決めることが多いですか？
- Q 18 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、宿泊を伴う国内旅行に行った人に。費用は誰が負担することが多いですか？
- Q 19 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で、宿泊を伴う国内旅行に行った人に5年前と比べ、宿泊を伴う国内旅行に行く頻度に変化はありますか？ その理由も教えてください。
- Q 20 この3カ月以内であなたの家族と、あなたの実家と3世代で、外食に出かけましたか？
- Q 21 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に。どんな機会に上記の3世代で外食をしますか？
- Q 22 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に。どちらが誘うことが多いですか？
- Q 23 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に。どんな場所へ行きますか？
- Q 24 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に。どんな店に行くことが多いですか？ 理由も教えてください
- Q 25 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に。お店は誰が決めることが多いですか？
- Q 26 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に。3世代で外食の店を選ぶ際、重視することは何ですか？ あてはまるものをすべて選んでください。
- Q 27 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に。費用は誰が負担することが多いですか？
- Q 28 あなたの家族と、あなたの実母（実父と一緒にいる場合も含む）と外食に出かけた人に。1人あたりの平均費用はいくらくらいですか？
- Q 29 あなたの家族と、あなたの実家と3世代で外食に出かけた人に。5年前と比べ、外食に出かける頻度に変化はありますか？ その理由も教えてください。
- Q 30 現在、あなたのお子さんに、あなたの実家から次の教育費について、サポートは受けていますか？
- Q 31 次の項目で、あなたやお子さんが、あなたの実家からアドバイスをもらったり相談にのってもらうことはありますか？ （マトリクス）  
 子ども（孫）の教育 子ども（孫）のしつけ 子ども（孫）の進学・進路 子ども（孫）の健康 子ども（孫）本人からの悩み相談
- Q 32 次の項目の中で、あなたやお子さんが実家からサポート・支援してもらっていることはありますか？ あてはまるものをすべて選んでください。
- Q 33 5年前と比べ、あなたのお子さんとあなたの実家の親密度に変化はありますか？ 理由も教えてください。
- Q 34 あなたが働いていることについて、あなたの実母の気持ちに一番近いと思うのは、次のうちどれですか？



## ◆教育資金の一括贈与について

【全体】 <教育資金の一括贈与を、自分の実家から受けるか>

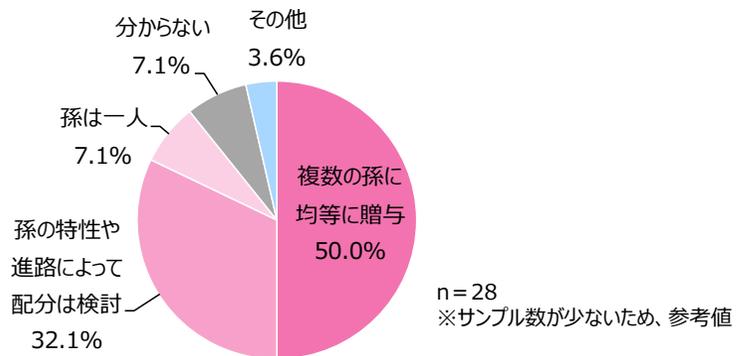


教育資金の一括贈与を、してもらう予定がない人が約7割と大半。  
自分の実家からもらった・してもらう予定の人は14.2%。

その仕方は、「複数の孫に均等に贈与」が半数、「孫の特性や進路によって配分は検討」が約3割（n=28のため、参考値）

【実家から、教育資金の一括贈与をもらった、してもらう予定の人】

<あなたの実家では、一括贈与の仕方をどのように考えていると思いますか>

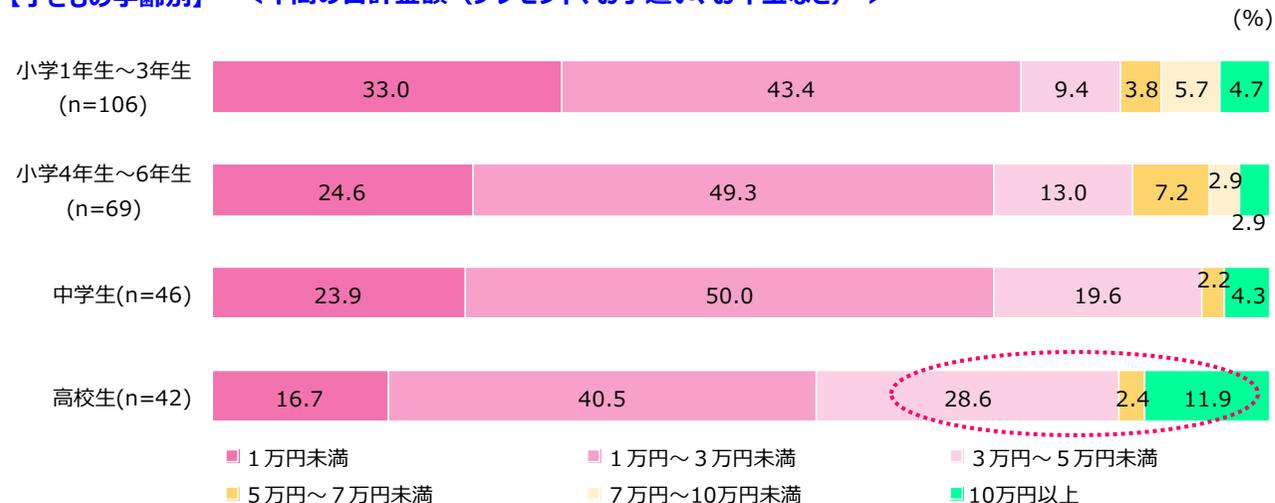




◆自分の実家→子どもへの贈与

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

【子どもの学齢別】 <年間の合計金額(プレゼント、お小遣い、お年玉など)>



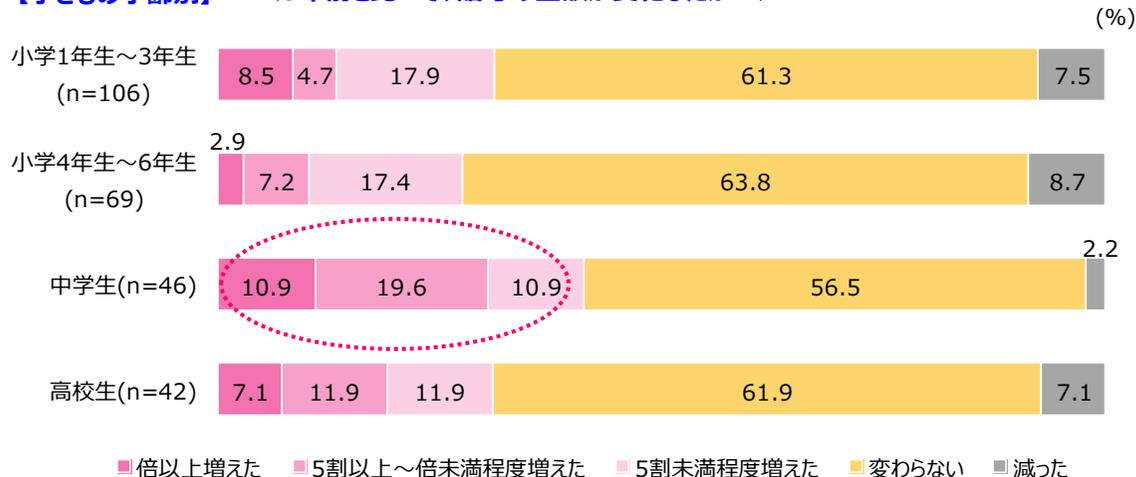
子どもがどの学齢でも、「1万円～3万円未満」が最も多い。  
 小学1～3年生の子どもの場合は、1万円未満が33.0%と比較的多い。  
 高校生では、「3万円～5万円未満」が約3割と比較的多く、3万円以上の割合が約4割を占める。



## ◆自分の実家→子どもへの贈与

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

### 【子どもの学齢別】 <5年前と比べて、贈与の金額が変化したか? >



5年前と比べた贈与額は「変わらない」という人が最も多く、子どもがどの学齢でも約6割。その理由は、「決まった行事のときに、一定額をもらう」場合が多いようだ。  
「増えた」が最も多いのは、中学生で約4割。増えた主な理由は「年齢とともに金額が上がったから」。祖母世代には、孫のクラブ活動や学校行事などのため増えたというコメントも見られた。

### <娘> 金額が変化した理由

#### 【増えた理由】

- ◆小学生になって自分でおやつを買ったりするようになったのでお小遣いをもらうようになった。以前は誕生日におもちゃでもらっていたのだが最近はお好きなものを自分で買うようにとお金でもらうようになった(43歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆年齢と共にお年玉の金額があがった(38歳/子どもが小学1年生～3年生、小学4年生～6年生)
- ◆中学生から高校生になりお年玉の金額が上がったからです(40歳/子どもが高校生)

#### 【変わらない理由】

- ◆この額を渡してもらおうと決めてるから(35歳/子どもが小学1～3年生)
- ◆お正月・誕生日・クリスマス・進級祝いを毎年もらっているから(41歳/子どもが小学4～6年生、中学生)

#### 【減った理由】

- ◆両親も仕事を辞め収入が年金のみになった為と、会う頻度も著しく減った為(43歳/子どもが小学1～3年生、中学生)

### <母方祖母> 金額が変化した理由

※自分の娘の子どもに、小学生～高校生がいる祖母世代が回答

#### 【増えた理由】

- ◆以前は品物だったのが現金にして好きなものを買うようにした(71歳/孫が小学1～3年生)
- ◆孫が野球クラブ活動を始めたので、用品代の援助を行う(55歳/孫が小学1～3年生)
- ◆修学旅行やイベントが増えたので!(67歳/孫が高校生)

#### 【変わらない理由】

- ◆毎月、同じ金額を振り込んでいる(67歳/孫が小学1～3年生)
- ◆小学生の間は 同じ金額にしている(67歳/孫が小学4～6年生)
- ◆頻繁に会わなくなって金銭を出す機会が減ったが大きくなるにつれお年玉やお小遣いの額が増えたので総額では変わらない(57歳/孫が小学4～6年生)

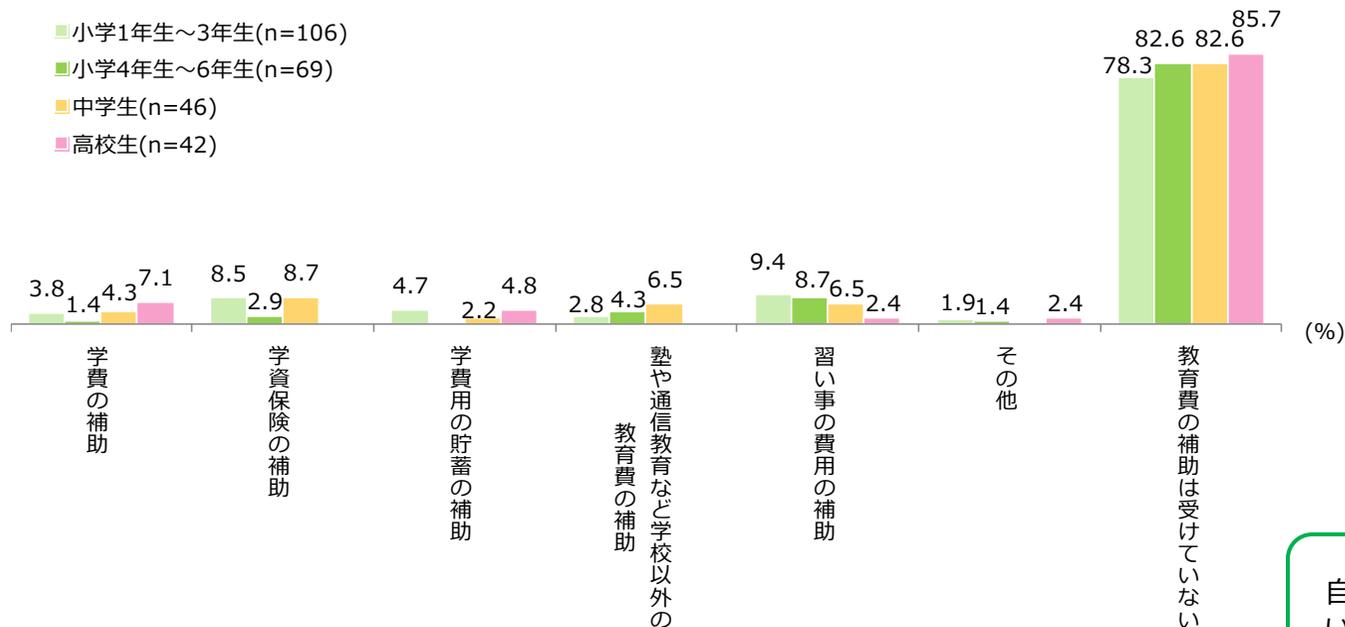


## ◆自分の実家からの教育費のサポート

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

### 【子どもの学齢別】

＜自分の実家から教育費のサポートを受けているか？＞



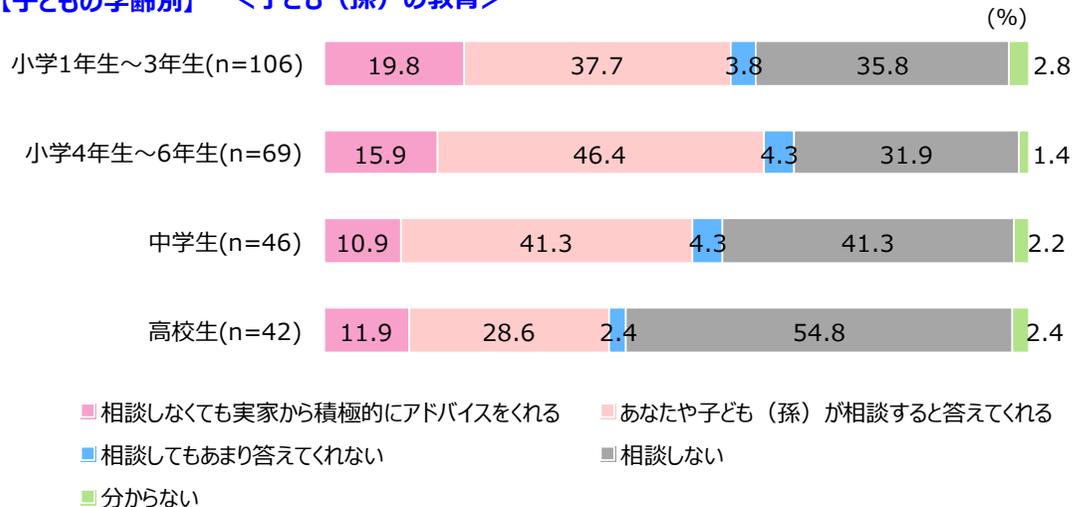
自分の実家から、教育費の補助を受けていないという人が大多数。



## ◆自分の実家からの子育て支援（アドバイス・相談）

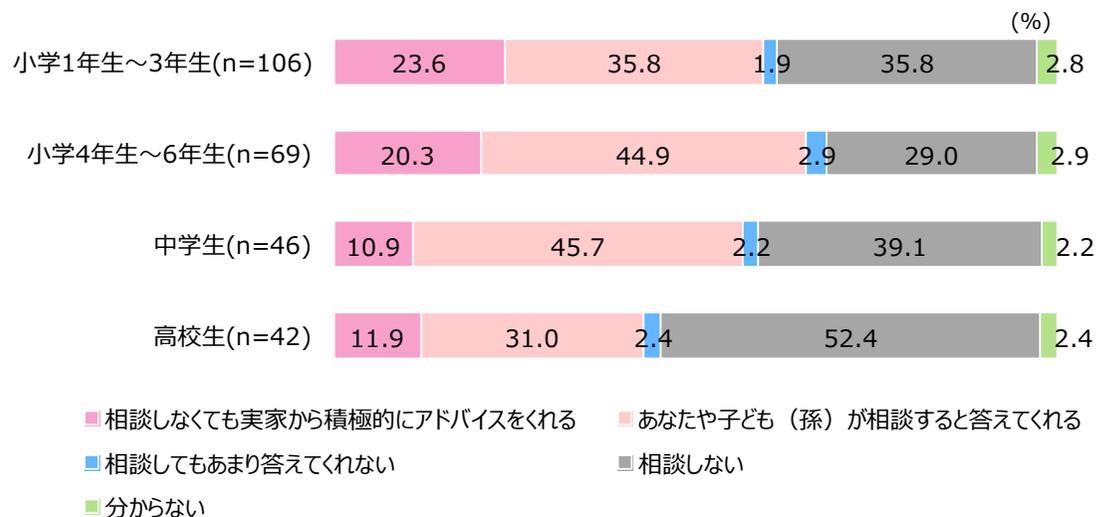
※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

### 【子どもの学齢別】 <子ども（孫）の教育>



子どもの教育について、「相談しなくても実家から積極的にアドバイスをくれる」というケースは、それほど多くなく、ポイントが最も高い「子どもが小学1～3年生」でも約2割。「相談すると答えてくれる」のポイントが高いのは「子どもが小学4～6年生」46.4%、「子どもが中学生」41.3%。

### 【子どもの学齢別】 <子ども（孫）のしつけ>



子どもが小学生の場合は、しつけについて「実家から積極的にアドバイスをくれる」が約2割。

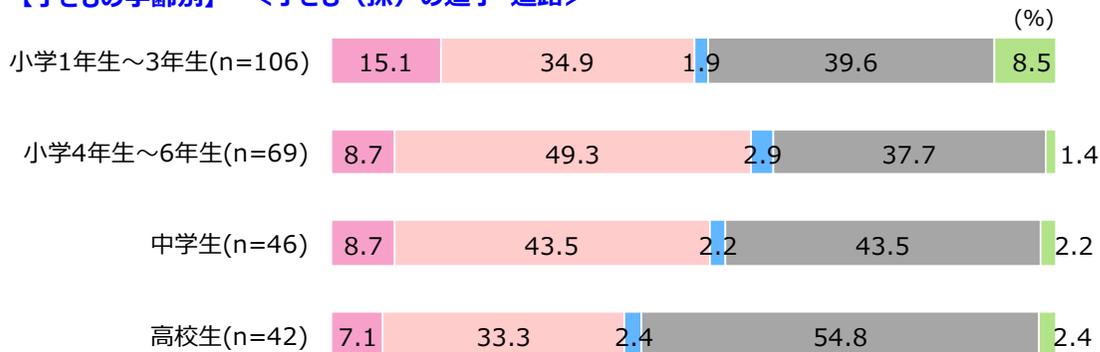
「相談すると答えてくれる」のポイントが高いのは「子どもが小学4～6年生」44.9%、「子どもが中学生」45.7%。



## ◆自分の実家からの子育て支援

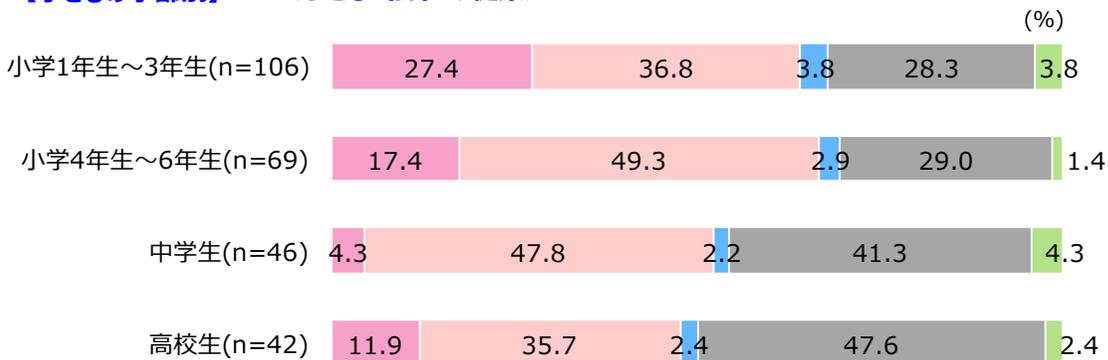
※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

### 【子どもの学齢別】 <子ども(孫)の進学・進路>



- 相談しなくても実家から積極的にアドバイスをくれる
- あなたや子ども(孫)が相談すると答えてくれる
- 相談してもあまり答えてくれない
- 相談しない
- 分からない

### 【子どもの学齢別】 <子ども(孫)の健康>



- 相談しなくても実家から積極的にアドバイスをくれる
- あなたや子ども(孫)が相談すると答えてくれる
- 相談してもあまり答えてくれない
- 相談しない
- 分からない

子どもの進学・進路について、「実家から積極的にアドバイスをくれる」というケースは少なく、ポイントが最も高い「子どもが小学1～3年生」でも15.1%。  
「相談すると答えてくれる」のポイントが高いのは「子どもが小学4～6年生」49.3%、「子どもが中学生」43.5%。

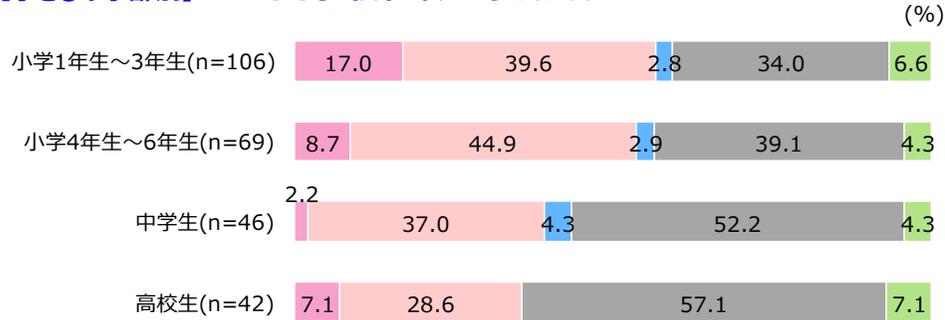
子どもの健康について、「実家から積極的にアドバイスをくれる」ケースは、「子どもが小学1～3年生」27.4%のポイントが比較的高い。  
「相談すると答えてくれる」のポイントが高いのは「子どもが小学4～6年生」49.3%、「子どもが中学生」47.8%。



## ◆自分の実家からのサポート・支援

※該当する学齢の子どもについて回答。複数子どもがいる人は、それぞれの学齢の子どもについて回答している

### 【子どもの学齢別】 <子ども(孫)本人からの悩み相談>

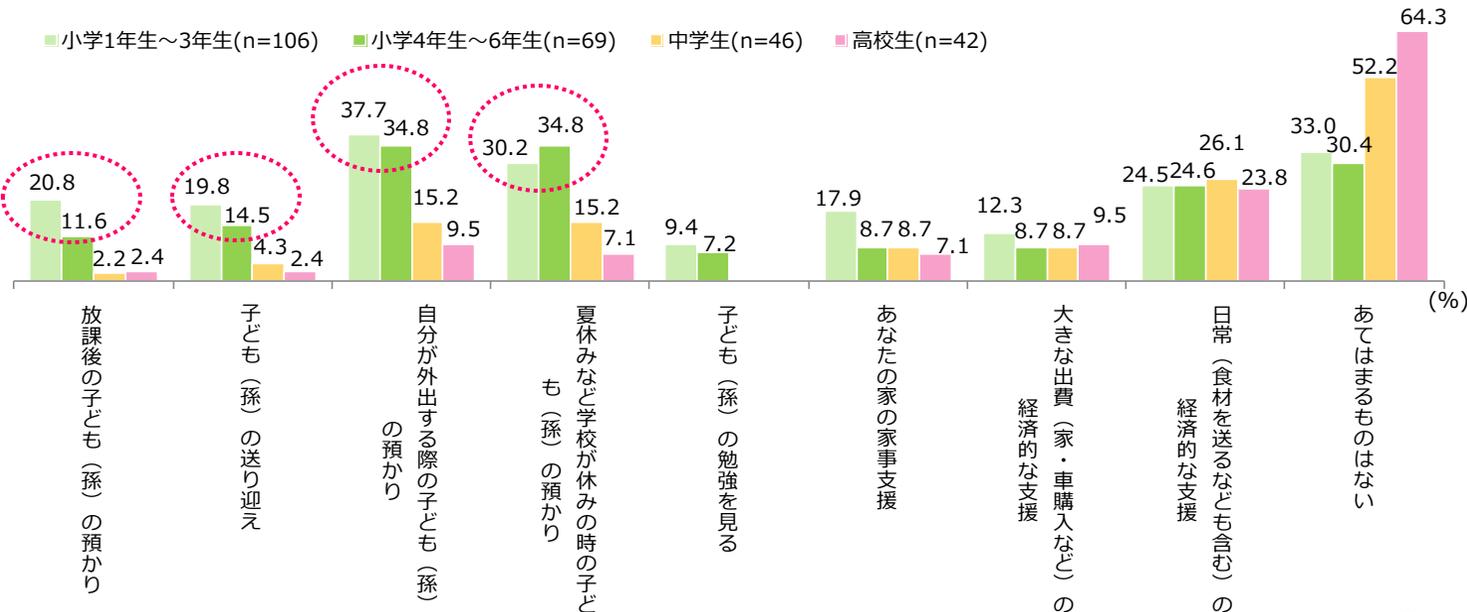


- 相談しなくても実家から積極的にアドバイスをくれる
- あなたや子ども(孫)が相談すると答えてくれる
- 相談してもあまり答えてくれない
- 相談しない
- 分からない

子ども本人の悩みについて、実家からアドバイスもらったり、相談するという人の割合は、子どもが小学生の場合、5割超。子どもが中学生・高校生の場合は、相談しない割合が5割を超える。

### 【子どもの学齢別】 <実家からサポート・支援してもらっていること>

■ 小学1年生～3年生(n=106) ■ 小学4年生～6年生(n=69) ■ 中学生(n=46) ■ 高校生(n=42)



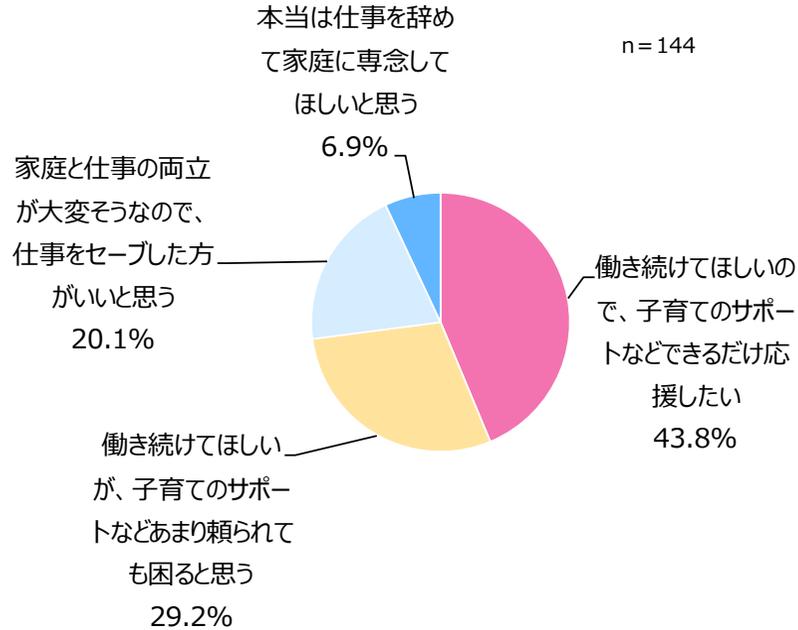
子どもが小学生の場合、外出時や夏休みの子どもの預かり、送迎などで実家の支援を受ける機会が多い。

また、日常の経済的な支援を受けているという人は、子どもがどの学齢でも約4分の1いる。



## ◆ 娘が働いていることに対する実母の気持ち

【働いている人】 <あなたが働いていることについて、実母の気持ちに一番近いと思うもの>



自分が働いていることに対する、実母の気持ちを推察してもらったところ、「働き続けてほしい」と思ってくれているという人は約7割。「子育てのサポートなどできるだけ応援したい」が43.8%、「子育てのサポートなどあまり頼られても困ると思う」が29.2%。

祖母世代に同じ質問をしたところ、「働き続けてほしいので、子育てのサポートなどできるだけ応援したい」が56.4%。同項目で、娘世代の回答のほうが少ないのは、実母への遠慮が働いているためか。祖母世代が応援している気持ちを、娘世代に伝えきれていない側面もあるだろう。

## 【実の娘が働いている祖母世代】

<実の娘が働いていることについて、自分の気持ちに一番近いもの>

